

## 研究対象等に通知し、又は公開すべき事項

研究課題名：ウイルス性心筋炎における炎症関連因子の発現解析

### 研究の目的と方法：

本研究では、鑑別診断のために心筋生検された残検体を用いて、細胞死関連因子や炎症関連因子の発現を解析し、急性炎症を介した心筋の細胞死誘導と心筋炎発症の関連性について評価することで、将来の心筋炎の治療法開発につなげることを目的としております。

### 研究の対象者及び対象期間：

下記の①もしくは②を満たす方

- ① 病原体検索の目的で国立感染症研究所 感染病理部へ情報と試料が提供され、感染病理部において残余試料が保管されている心筋炎の方
- ② 本研究の実施期間中に病原体検索の目的で分担研究機関である筑波大学を含む医療機関等より国立感染症研究所 感染病理部へ情報と試料が提供された心筋炎の方で、感染病理部における必要な検索が完了し、報告書が発行されたのちに、残余試料が発生した方。

### 研究に利用する試料・情報：

検査目的で採取され、国立感染症研究所 感染病理部へ送付・保管されているウイルス性心筋炎症例の残余試料

病原体検索時に提供された基本情報（年齢、性別、身長、体重、BMI）、既往歴、診断結果、臨床経過、治療および予後（※情報のやり取りは電子ファイルを暗号化してUSBメモリ等の媒体に保存したものを送付することで行います。）

### 研究期間：

令和7年（2025年）3月18日～令和11年（2029年）3月31日

### 研究組織：

- ・国立健康危機管理研究機構（研究代表機関、機関長：理事長 国土 典宏）

研究代表者：国立感染症研究所 感染病理部 部長 鈴木 忠樹（TEL 03-5285-1111）

- ・筑波大学（機関長：学長 永田 恭介）

研究責任者：医学医療系 教授 川口 敦史（TEL 029-853-3942）

### 試料・情報の管理について責任を有する者：

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部 部長 鈴木忠樹

### お問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

試料・情報が本研究に用いられることについて、患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、対象となる患者さんが入院した医療機関の担当医を通じてお申出ください。

なお、成果の発表後は、研究対象からの除外に応じることができません。

### 連絡先

〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部 部長

鈴木 忠樹（研究代表者）

TEL 03-5285-1111 FAX 03-5285-1189